



左の写真は蒸気を当てた様子。汗をかいても、このように熱を逃すのでベタつかず快適に眠れる。右は水を流した様子。水洗いできるのでいつも清潔。もちろん、カバーも洗える。

airweave cool

空気が抜けて涼しい「エアウィーヴクール016」

撮影/城石裕幸 取材・文/中木純

スポーツ選手たちが愛用する エコで環境にも配慮した 快適なマットレスパッド

節電のため、どこへ行っても涼むこともできない。せめて夜くらいは暑さから逃れてぐっすり寝たい……。さまざまな冷却グッズが続々と登場しているが、その中でも注目したい寝具がマットレスパッド「エアウィーヴクール016」だ。いつもの寝具の上に重ねるだけと手軽である。

このマットレスの涼しさの秘密は、カバーの中の「エアウィーヴ」という素材にある。ポリエチレンを溶かして細い糸状にし、そのままチューブから絞り出すように水の中でマット状に固めたものだ。樹脂が三次元的に絡み合わさって

るため、言うなればパッドの90%以上が空気によって構成されている。なので通気性が抜群によいため湿度がこもらず、蒸れない。また、適度な反発力で復元性が高いため、寝返りがうちやすい。圧力が分散されるので、体に負担がかからない。ポリエチレンなので丸ごと水洗いもできると、マットレスに求められてきた要素をすべて叶えている。

発売当初はまったく売れなかったが、2007年に国立スポーツ科学センターの宿泊施設で採用されるや否や、そこに寝泊まりするオリンピック選手たちの間で話題に。これを使うと気温に関係なくよく眠れ、翌日、体に疲れが残らないと口コミで広まった。翌年の北京オリンピックでは、水泳の北島康介選手や陸上選手が現地へ持参。浅田真央選手を始めフィギュアスケート選手やサッカー日本代表選

手も腰痛対策として海外遠征の際、持っていくようになった。

今では、全日空国際線ファーストクラスの就寝時のパッドとしても使われているが、そのカバーを冷感素材に改良したのが「エアウィーヴクール016」だ。この夏だけの限定販売である。

エアウィーヴ自体は和倉温泉の高級旅館「加賀屋」の迎賓室などでも利用されている。

体が楽なうえに、暑さまで解消できるマットレスパッド。熱帯夜も心地よく眠れるはずだ。



細いポリエチレンの糸が、複雑に絡み合うことで形づくられているマットレスパッド。7年以上の耐久性がある。不要になったら過熱溶解することで、ペットボトルなどにリサイクルできる。

シングル3万3600円、セミダブル4万9500円。「エアウィーヴクール016」は8月31日までの限定商品。通常の「エアウィーヴ」は年間を通して販売。

airweave cool



使用しない冬は、コンパクトな6つ折り収納が可能。邪魔にならない。



「BILBAO PRISM 2」
2万8350円。縦長にしたり、横長にしたり、ひとつのバッグでこんなふうにいるいろいろな形が変わる。バッグの形の作り方はまさに無限大!

BAO BAO ISSEY MIYAKE

フレキシブルに形を変えるユニークなバッグ

撮影/城石裕幸 取材・文/中木純

マチをつけたり、
折り曲げたり、
自由な形を楽しめる

ピースがたくさん組み合わさった、まるで立体パズルのようなユニークなバッグ。昨秋デビューした、アクセサリブランドのBAO BAO ISSEY MIYAKEから登場したシリーズだ。表面はつるんとした素材で光沢があり、裏は黒いメッシュ生地の上に三角形のピースが規則的につながった美しいデザイン。

シンプルな「BILBAO PRISM 2」は人気のシリーズだが、この夏はスタッズがついた「BILBAO LUCENT STUDS」や、スタッズにブランケット・チェック柄をプリントした「BILBAO LUCENT

CHECK」が新たに加わった。

このバッグがとくにユニークなのは、三角形のピースに沿って折りたたんだり、マチをつけたり、自由自在に形を変えられること。中に入れるものによっても、バッグに凹凸ができることでいろんな形が生まれる。同じ形を作ろうとしても、凹凸によって形が微妙に違うので、まったく同じ見え方にはならない。メタリックなものは光の当たり方によって色が違って見えたり、スタッズや柄をプリントしたものでは、デザインまで変わったように見える。次々と形を変えるバッグは、持っているだけで心が弾む。

持ち手は2段階調整できるので、肩にかけて持ちたい時は長めにすることも可能。内側にはポケットもついているのでリップなど小物を入れるのにも便利だ。

もちろん、持ち運びの際には小さく折りたたむことができるので夏の旅行の際、スーツケースに入れるのにもかさばらない。表面は汚れがつきにくいのもうれしい。

これひとつあれば、ちょっと大きめのバッグとしても、小さく折り曲げてミニバックとして使うことも可能。普段使いはもちろん、旅のおともにもぴったり。そして何より、ファッションに合わせて自在に変化する楽しいバッグだ。



三角形のピースの合間から、見えている黒いメッシュ。これもデザインの一部になっている。素材はやわらかく、自由に折り曲げられる。



BAO BAO ISSEY MIYAKE

シルバーのスタッズがついた白いバッグ「BILBAO LUCENT STUDS」(35×35cm) 3万6750円。ブラックもあり。ブランケット・チェック柄のスタッズ付きバッグは「BILBAO LUCENT CHECK」(35×35cm) 各3万8850円。ブルーとレッドの2色展開。左下は「BILBAO PRISM 2」ライトパープル(28×28cm) 1万9950円。右下は同シリーズ大きいサイズの「BILBAO PRISM 2」ボルドー(39.5×39.5cm) 2万8350円。左ページ上で紹介した商品と色違い。

●お問い合わせ先/ ISSEY MIYAKE INC. ☎ 03-5454-1705 <http://www.isseymiyake.com/>